

### 面粗度の変化

	Ra	Ry	Rz
めっき前	0.57	5.0	4.5
めっき後	0.87	5.1	4.9

### 寸法の変化

	厚み寸法
めっき前	1.5±0.00
めっき後	1.5+0.03

※上記の寸法変化より片面のめっき厚は0.015mm(15 $\mu$ m)と推測できます。

### 皮膜の耐食性

試験の種類	:キヤス試験
レイティングナンバ	:10
試験機	:スガ試験機(株)製キヤス試験機 CASSER-ISO-3
試験液組成	:4%NaCl水溶液(CuCl <sub>2</sub> 含有)
試験PH	:3.0
試験室温	:50°C
噴霧圧力	:98KPa
試験時間	:8時間
評価結果	:JIS H8502 10.4.2レイティングナンバ標準図表による評価

※上記は弊社サンプルでの試験結果です。

### 皮膜の耐摩耗性

	皮膜磨耗量(g)
無電解ニッケル	0.0091
テフロンクロムコート	0.0001

※M6×20のステンキャップボルトの頭部を試料表面にあたるようにし、小型ボール盤を利用してそれを30s回転させて摩耗減量を測定

※上記は弊社サンプルでの試験結果です。

### 皮膜の静摩擦係数

荷重(g)	磨耗量(g)
193	26
334	70
469	177
570	202
静摩擦係数	0.503

※錘の底に丸棒ストルアス製の耐水ペーパー(#1000)を貼り付けて、その錘底面との摩擦を測定

※上記は弊社サンプルでの試験結果です。

### 皮膜硬度

皮膜硬度	:Hv440
測定器	:アカシ製MVK-H3
荷重	:25gf(荷重時間 20秒)
メッキ厚	:40 $\mu$ m

※上記は弊社サンプルでの試験結果です。